

# 会議結果報告書

会議名称等	平成19年度 第1回「協働を進めるための行政職員の意識改革研究会」		
開催等日時	平成19年7月31日(火) 13時30分～17時00分		
開催等場所	大阪NPOプラザ 会議室		
報告者氏名	千葉県 加瀬 賢一		
概 要	<p>・出席者 9名</p> <p>・佐賀大会分科会の内容と今後の研究会活動の検討</p> <p>(1) 信頼される行政職員の10カ条(案)及び研究会成果物の出版について(資料1・4) 研究会の成果として「10カ条(案)」を作ることとしているが、昨年から検討してきた、現在「7カ条(資料1)」として検討中。 また、日本NPOセンターが作成中(年度末に刊行物として発行予定)の「行政と協働するNPOの8つの姿勢(NPO向け)と合わせてひとつの資料として発行してはどうかとの提案(資料4)があり、協議を行った。 【協議内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働編集については、相互理解にも効果的なので、協働編集を前提に進める。</li> <li>・7カ条→8カ条にしてはどうか。(「8つの姿勢」に合わせる)</li> <li>・それぞれの項目の対比を図るか。</li> <li>・案はNPO側からの視点になっているが、行政側からの視点にしてみたらどうか。</li> <li>・有償で発行する場合、公務で作成したものについて著作権等の問題は? …有償といっても印刷にかかる実費程度。内容についても、自治体ネットワークホームページで公表する内容なので、問題ないのではないか。</li> <li>・出版に係る編集会議等の経費については、研究会費用としての負担は難しい。(千葉県)</li> </ul> <p>以上のことを踏まえ、次回研究会までに修正案を作成する。(松山市)</p> <p>(2) 協働体質チェックシート(案) について(資料2) 数値化して判定するようなものではなく、各自治体で職員研修に使える研修ツールとして作成した。(柏市)…自治体フォーラム佐賀大会の分科会では、「10カ条(7カ条)」の前段で使用(実際にグループワークを実施しながらやってみる)し、「10カ条(7カ条)」の検討につなげていく。 【協議内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分科会で使用するには、少し長いので後段を省略し短縮する。</li> <li>・事例のディテールについて、各自治体ごとに異なる部分もあるが、基本の形を1つ作り、細部はそれぞれの自治体でブラッシュアップしてもらえばよい。</li> </ul> <p>以上のことを踏まえ、修正する。(柏市)</p> <p>(3) フォーラム佐賀大会分科会の内容 について(資料3) 1日目 13:00～17:00に実施。概ねのワークシートを検討。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%; vertical-align: top;"> <p>①趣旨、経緯 流れの説明</p> <p>②アイスブレイク＝講師役を決定</p> <p>③グループワーク ↓ 30分</p> <p>④解説</p> <p>⑤感想のシェア(全体発表) ⇒ ×</p> <p>⑥「10カ条(7カ条)」の解説</p> <p>⑦ " " についてディスカッション(グループごと) シェア</p> <p>⑧全体</p> <p>⑨コメント</p> </td> <td style="width: 30%; vertical-align: middle; padding-left: 10px;"> <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>研修シート(体質チェックシート)の検証</p> <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>「10カ条(7カ条)」について検討</p> </td> </tr> </table>	<p>①趣旨、経緯 流れの説明</p> <p>②アイスブレイク＝講師役を決定</p> <p>③グループワーク ↓ 30分</p> <p>④解説</p> <p>⑤感想のシェア(全体発表) ⇒ ×</p> <p>⑥「10カ条(7カ条)」の解説</p> <p>⑦ " " についてディスカッション(グループごと) シェア</p> <p>⑧全体</p> <p>⑨コメント</p>	<p style="font-size: 2em;">}</p> <p>研修シート(体質チェックシート)の検証</p> <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>「10カ条(7カ条)」について検討</p>
<p>①趣旨、経緯 流れの説明</p> <p>②アイスブレイク＝講師役を決定</p> <p>③グループワーク ↓ 30分</p> <p>④解説</p> <p>⑤感想のシェア(全体発表) ⇒ ×</p> <p>⑥「10カ条(7カ条)」の解説</p> <p>⑦ " " についてディスカッション(グループごと) シェア</p> <p>⑧全体</p> <p>⑨コメント</p>	<p style="font-size: 2em;">}</p> <p>研修シート(体質チェックシート)の検証</p> <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>「10カ条(7カ条)」について検討</p>		

【協議内容】

- ・「研修シート」及び「10カ条（7カ条）」については、事前に参加者に配っておく。
  - ・研修シートについてのグループワークについては、その場では全体発表を行わず、グループごとに意見をまとめ、事務局で整理する。
- 以上のことを踏まえ、ワークシートを作成する。（早瀬）

(4) 今後のスケジュール及び役割分担について（資料5）  
役割分担について協議し、決定。

分担業務	担当者
研究会事務局（全体の運営管理・分科会の全体調整）	岩永（佐賀県）
事務局サポート （会議時の資料作成、その他事務局のサポート）	荒木（調布市）
事務局サポート （会議記録、ML、会場確保、謝金の支払い）	加瀬（千葉県）
7カ条のとりまとめ、文章化	矢野（松山市）、岩永（佐賀県）、 伊藤（静岡県）
協働チェックシートのとりまとめ	沖本（柏市）、山本
分科会のシナリオ（進行案）の作成	岩永（佐賀県）、根来（神戸市）、 早瀬：ワークシート作成
7カ条出版（出版に関する調整、原稿とりまとめ）	矢野（松山市）、沖本（柏市）、 岩永（佐賀県）

## 平成19年度 意識改革研究会名簿

### ■ 自治体関係者

所 属	部 署 名	氏 名	第1回意識改革研究会出席者
宮古市	生活課	坂 下 一 美	
柏 市	市民生活部 市民活動推進課	沖 本 由 季	○
調布市	生活文化部 協働推進課	荒 木 優 一	○
静岡県	県民部 NPO推進室	伊 藤 優 子	○
三重県	生活部 NPO室	森 下 道 大	
神戸市	市民参画推進局 地域力強化推進課	根 来 司	○
松山市	市民部 市民参画まちづくり課	矢 野 和 喜	○
佐賀県	くらし環境本部 県民協働課	舩 津 清	
	〃	岩 永 幸 三	○
	〃	久 我 義 彦	
	〃	中 島 清 孝	
〃	八 並 千 穂		

### ■ 民間・NPO関係者

所 属 等	氏 名	第1回意識改革研究会出席者
元 三重県NPO室長	出 丸 朝 代	
(特活) NPO支援センターちば 事務局長	宮 奈 由 貴 子	
(特活) ちばMDエコネット 事務局長	山 本 佳 美	○

### ■ アドバイザー

所 属 等	氏 名	第1回意識改革研究会出席者
(社福) 大阪ボランティア協会常務理事・事務局長	早 瀬 昇	○

### ■ オブザーバー

所 属	部 署 名	氏 名	第1回意識改革研究会出席者
千葉県	環境生活部 NPO活動推進課	高 木 昭 美	
	〃	始 関 曜 子	
	〃	町 田 昌 実	
	〃	加 瀬 賢 一	○